

北海道スキー連盟評議員会が開催される 第37 平成28年度定時評議員会

去る10月24日(土)午後1時30分から札幌市内のホテルにて、公益財

団法人北海道スキー連盟の「平成28年度定時評議員会」が開催され、会議前
段では、各加盟団体などにおいて長年スキー界に尽力いただいた方に対する
北海道スキー連盟功労者表彰の授賞式があった。

本評議員会では、「平成27年度事業報告及び会計収支計算報告」、「役員(理
事・監事)候補者選考にかかる評議員2名の選出について」、「財政状況の推
移対応策」、「会員登録、資格者年次登録者及び競技選手登録規程第7条第4
号の一部改正」などが長時間に及んで審議された。

特に、ここ数年道連の財政状況が悪化していることから、平成27年度で

は選手強化等積立金の取り崩しを行い、収支の均衡を図っており、そのこと
を重く受け止めた伊藤義郎道連会長は個人として、また、自身の会社からも
合わせて1,000万円の寄付を道連へ行うことについての報告があった。

北海道は冬将軍到来かな?? (H27.10.25 現在)

